

## 草の根・人間の安全保障無償資金協力

### カスング県ムワラワニエンジェ地域中等学校女子寮建設計画署名式

2013年10月30日



写真左から：カンド国防衛大臣、マクドナルド・ムワレ博士、カニユンバ教育科学技術大臣、小林臨時代理大使

2013年10月30日、小林成信臨時代理大使とマクドナルド・ムワレ博士、社会向上のための地域全体論イニシアティブ代表は贈与契約に署名をしました。この支援は、草の根・人間の安全保障無償資金協力を通じてカスング県ムワラワニエンジェ地域中等学校女子寮建設計画に13万1,456米ドル(約4,300万クワチャ)を供与するものです。

ムワラワニエンジェ地域中等学校の女子学生は自宅から学校まで平均15キロを歩いて通学しています。このため、女子学生たちは通学に疲れ、また遅刻するなど、授業に対する集中力に影響を及ぼしています。またこの状況は、女子学生たちにおける高い欠席率と退学率に繋がっています。この問題に対処するため、日本政府は112人の女子学生が収容可能な寄宿施設建設とマットレス供与計画を承認しました。加えてこの支援では、学校教育環境の拡充のため施設に電気が引かれます。

本案件終了後、中等教育を修了する女子学生の増加が期待されます。この署名式には、ルーシャス・カニユンバ教育科学技術大臣、ケン・カンド国防衛大臣が立ち会いました。